

# 川崎マリーンロータリークラブ



2024~25年度 RIテーマ



ロータリーのマジック

2024-2025年度 RI会長  
ステファニー・アーチック

例会 毎週木曜日12:30  
 例会場 煌蘭 ダイスビル6 F  
 TEL: 044-245-0018  
 事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F  
 TEL: 044-200-9249 FAX: 044-200-9252  
 E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp





会長 伊藤恒満  
 副会長 林 伸彦  
 幹事 石田 生

- ★司会 小松崎彩子 会員
- ★点鐘 伊藤 恒満 会長
- ★ロータリーソング「我らの生業」  
指揮者：山崎 美津夫 会員 ピアノ：瀧口 幹子

## ゲスト紹介

伊藤恒満 会長

## ビジター紹介

松下和喜 会員

## 出席報告

森山宏之 会員

会員数	出席率 該当者	出席者	欠席者	ホームクラブ 出席率	メーク アップ	修正 出席率
34	29	26	3	89.66		
(備考)						

## 会長報告

伊藤恒満 会長

1. 4月7日(月)川崎中央RCさん、創立40周年記念式典に当クラブより9名で出席をした。  
40周年記念奉仕事業で川崎区にある富士見公園に「時計塔」3基を寄贈された。
2. 地区指名委員会において、RI細則第12条12.030.に基づき2027-28年度ガバナーノミニ・デジグネットとして、横浜西RCより推薦のあった谷川公一氏を指名し4月4日付けにて国際ロータリー第2590地区2027-28年度ガバナーノミニ・デジグネットに確定。  
事務局よりメールにて配信がされている。
3. 4月28日(月)新横浜グレイスホテルにて入会3年未満の会員対象の会員交流会が開催。  
当クラブより森山会員、小松崎会員、アテンドとして鈴木会員、山崎会員4名がご出席予定。
4. 小山会員がメジャードナーレベル1となった。  
「継続的なご支援に心より御礼申し上げます」と国際ロータリーよりクリスタルが届いた。  
当クラブのメジャードナーは5名となった。



## 幹事報告

石田 生 幹事

1. 4月12日水辺の楽校が開催される。  
林副会長、野口奉仕プロジェクト委員長、瀧口会員が出席予定。
2. 14日(月)会長幹事会がシーハーズにて開催。  
今回は幹事クラブ。伊藤会長と参加。

## \*近隣RCからのお知らせ

○ありません

## \*週報を送ってくださったRC

○ありません

## 今後の予定

- 4月 17日 本間会員による会員卓話
- 24日 峰 会員による会員卓話
- 5月 1日 休会

## 委員会報告

### ○トゥアン君を支える川崎マリーンRCロータリアン有志の会 発起人 増田 敏雄会員

3月理事会に川崎マリーンロータリークラブ奨学生プログラム建白書を上程しました。  
3月で米山奨学生の2年間を終える、クマイントゥアン君が國學院大學大学院へと進学します。  
トゥアン君に対する月額5万円の奨学金を、川崎マリーンロータリークラブ有志各位のご協力を賜り最長2年間限定でお渡ししたいと考えおりました。  
運営と下支えは発起人の小生が責任を持って行います。皆様の善意を集め不足分は、全て補填させて頂き、クラブに費用負担はお掛けしない事を理事会でお話ししました。  
3月の理事会で、会員各位にお呼びかけする許可を頂きましたので、3月中に建白書を配布して、お声がけをさせて頂きました。4月となりましたので、本日からご協賛を集めさせて頂きます。  
奨学金の集金や支払い方法については、それぞれの年度の執行部と理事会で確認して、その指示に従うことと致します。  
4月度の奨学金は、4月20日(日)学友として参加される、奨学生・カウンセラーオリエンテーションで手渡します。  
4月中に頂いた支援金については、5月初旬の例会時に領収書をお出しし収支明細については、理事会と支援者各位・クラブメンバーにお知らせします。  
奨学生に対する米山記念奨学会からの12万円の補助費の余り、約5万円についてはクラブからの「記念品」として、予算内で買い物をして、トゥアン君にお渡します。  
目録の公表は、6月に新たな米山奨学生が参りますので、歓送迎会を計画し、そこでお渡しする予定です。  
皆さま、どうぞよろしくお願ひいたします。

### ○奉仕プロジェクト委員会 野口委員長

ミュージカル「李香蘭」のお誘い  
観劇後に懇親会も予定しております。

- ・日 時:5月9日(金)
- ・開 演:13時30分
- ・集 合:12時15分 JR川崎駅時計台
- ・場 所:自由劇場 京浜東北線「浜松町駅」
- ・登録費 :9,900円 ・締 切:4月17日

- ◆野口会員  
小山さんのおかげで奉仕プログラムの米贈呈プログラムができました。本日もよろしくお願ひ致します。
- ◆増田(敏)会員  
①小山さん、ロータリー財団の卓話拝聴させていただきます。  
②4/4、川崎マリンRC麻雀大会楽しく参加しました。  
宮本さん、西尾さん、ごちそうさまでした。負け組代表増田より。
- ◆轟会員  
小山会員(68才)ごぶさたでした。  
本日の卓話、たのしいお話をお願いします。
- ◆松中会員  
世界経済情勢がむずかしいですが、なんとか乗り切ってほしいですね。
- ◆小山会員  
地区補助金プロジェクト申請と有効活用について、ゆる〜くお話させていただきます。
- ◆鈴木会員  
小山様、本日の卓話楽しみにしております。勉強させていただきます。
- ◆増田(洋)会員(オンライン)  
大阪出張のため欠席します。
- ◆山崎会員  
先週の麻雀大会お疲れさまでした。  
スッカラカンになってしまいました。今度はリベンジします。
- ◆松下会員  
小山さん本日の卓話よろしくお願ひします。  
大変、大変、大変、楽しみにしてまーす。
- ◆三役(伊藤会長 林副会長 石田幹事)  
本日の卓話、小山会員「地区補助金プロジェクトの有効活用」について色々ご教授よろしくお願ひ致します。

本日のニコニコ 14,000円

累計金額 492,000円

## 本日の卓話



**会員卓話**  
**国際ロータリー第2590地区**  
**ロータリー財団資金推進委員会 副委員長**  
**小山 宏明 会員**  
**『地区補助金プロジェクト申請と有効活用について』**  
**入会年月：1993年2月 創立会員**  
**職業分類：塗料販売業**

<略歴>  
 1957年 1月26日生まれ 酉年 水瓶座 A型  
 埼玉県浦和市出身(現在のさいたま市)  
 1964年 父の仕事の都合で川崎市に転居(南加瀬～中島町～境町)  
 1975年 法政大学軽音楽部に入部  
 ディープ・パープル、レッド・ツェッペリン、ジミ・ヘンドリックスに大きく影響を受け、バンド活動開始、アマチュアバンドコンテストに多数、出演時に渡辺プロダクション所属「キャンデイズ」のマネージャー大里洋吉氏に見出されハードロックバンド活動開始。プロデュースハウス「AMUSE」アミューズに所属、同期アーティストには青山学院大学のササンオールスターズ、女子美術大学のジュシーフルーツ・スペクトラム等が在籍その後、福山雅治・爆風スランプ等が所属その後、TBS「キンザNOW」・日本テレビ「噂のチャンネル」テレビ東京「ロックおもしろロック」等に出演。  
 その他、都内ライブハウス、米軍キャンプ等で演奏活動4年間活動後、音楽性の違いにより解散  
 1979年 法政大学 経営学部経営学科卒業  
 1979年 大和塗料株式会社(現・株式会社ダイリ) 入社  
 1982年 日本ペイント株式会社 入社  
 1984年 小山塗料株式会社 入社  
 1993年 代表取締役社長に就任  
 2020年 代表取締役会長に就任 現在に至る

### <公職>

日本塗料商業組合 全国理事及び神奈川県支部支部長  
 雄飛会 神奈川県代表幹事  
 川崎消防署 川崎危険物保全研究会 会長  
 川崎警察署 川崎少年補導員連絡会 会長  
 神奈川県公安委員会 少年指導委員  
 公益社団法人 川崎南法人会 監事  
 川崎商工会議所 会員

### <趣味>

ゴルフと野球の審判(学童野球・硬式ホーイスリーグ・社会人野球)  
 150試合位ジャッジ、そのお蔭で、椎間板・頸椎ヘルニアになり現在、投棄中。  
 忘れもしない三野年度の屋形船で移動例会納涼会中、脱水症状熱中症に陥り、脳幹梗塞発症、左半身麻痺になり現在もリハビリ中

### <ロータリー歴>

1993年2月 川崎マリンRCにチャーターメンバーとして入会  
 1998～99年 クラブ幹事  
 2006～07年 クラブ副会長  
 2010～11年 クラブ会長(東日本大震災の年度)  
 2011～12年 地区R情報・広報・IT委員会副委員長  
 2012～13年 地区R財団委員会 人道的補助金委員会委員  
 2013～15年 地区R財団委員会 補助金委員会 地区補助金委員長  
 2014～16年 地区R財団委員会 補助金委員会 地区補助金副委員長  
 2019～20年 地区財務委員長・地区大会委員長(轟がハナー年度)  
 2022～24年 地区R財団委員会 資金推進委員会委員長

### 地区補助金プロジェクト申請と有効活用について

#### ●対象プロジェクト●

- ①ロータリー財団の使命に関連した国内の社会奉仕プロジェクト及び海外を対象とした国際奉仕プロジェクト
- ②ロータリアンが積極的に参加するプロジェクト

#### 参加条件

- ①地区ロータリー財団補助金セミナーに出席していること
- ②地区にクラブ参加資格認定、覚書(M.O.U)を提出していること

#### ●申請にあたり●

- ①申請は1クラブにつき1プロジェクトのみ
- ②補助金額は上限\$3,000 プロジェクト総額の20%はクラブ負担プロジェクトの総額に制限はない
- ③補助金額は地区にて決定する

#### ●制約事項●

- ①特定の政治的、宗教的見解を推進する活動、宗教活動は不可
- ②土地や建物の購入、建物の新たな建設等は不可  
(橋、太陽光パネル、道路、電力供給網等を含む建設は可。既存の建物の増築、改修も可)
- ③プロジェクト受益者や協力団体への単なる金銭的支援は不可
- ④ロータリー財団に審査、承認前に既に経費が発生した活動は不可
- ⑤ロータリーのロゴマークは規定に則り正確に使用すること
- ⑥プロジェクトに関与するクラブの会員が実施にあたりいささかなりとも利益、恩恵を受けることは不可
- ⑦支援先が異なる場合も同一プロジェクトの申請は3年度まで
- ⑧今後、プロジェクト選考に当たり、実施年度D.D.F.への寄付実績が考慮されてくる可能性がある。1人当たりの目標額\$150以上を達成したかどうかは次年度のプロジェクト選考に影響する可能性がある

#### ●採用選考基準●

- ①人道的、教育的またはその両方の要素を含み内容が優れてロータリアンの積極的関与がなされロータリーが広く認知されるような社会奉仕プロジェクトを優先する
- ②同一プロジェクトと新規プロジェクト、双方優良であった場合は後者を優先する

ロータリー財団は、あくまでクラブ主導、地域支援です。地区補助金は皆様からお預かりした浄財の3年サイクルのシェアシステムで最も有効に利用、活用できるプログラムでありますので是非多くのクラブにより多くの優秀なプロジェクトを提唱されることを願っております。

クラブ会報担当委員：増田 敏雄